

三好丘小学校区家庭教育推進協議会だより

つながり

平成30年10月 1日

みよし市立三好丘小学校

文責：日置睦親（教頭）

「家庭教育に関する関心を単に個々の家庭の問題としてとらえるのみでなく、地域社会全体の問題としてとらえ、家庭・地域・学校の3つ（トライアングル）での連携を深め、地域ぐるみの実践活動などを通じて、家庭教育力の向上を図ること」を目的とした『三好丘小学校区家庭教育推進協議会』が発足して二年目になる本年度も、家庭・地域と学校のつながりの面から平成30年度の前期の活動を振り返ります。

【 地域や東海学園大学、警察との連携した防犯活動 】

1. 地域や東海学園大学と連携した活動

本校では、地域のみなさんや東海学園大学の学生ボランティア、豊田警察署の方々に登下校時の児童の安全を見守っていただいています。地域の防犯パトロール隊のみなさんには毎週火曜日、水曜日、金曜日に、自主防犯団体の東海学園大学学生パトロール隊「TOPS（トップス）」のみなさんには毎週水曜日と金曜日に、それぞれ児童の下校を見守っていただいています。4月14日（土）のPTA総会では、地域の防犯パトロール隊のみなさんを保護者に紹介し、



【PTA総会 防犯パトロール隊の紹介】

たくさんの地域の方々が三好丘小学校の児童の安全を見守ってくださっていることを伝えた。6月11日（月）には「スクールガード連絡協議会」を本校で実施しました。各行政区の区長様をはじめ、民生児童委員、青少年補導員など多くの方に参加していただき、防災、防犯、交通事故などの視点から、本校児童の安全を見守るための情報交換を行いました。その会では、学校から帰ってから自転車に乗る際にヘルメットを着用していない児童が多いことや、道路や歩道でキックボードに乗っていることが話題になりました。これからは、自転車に乗るときにはヘルメットを着用すること、キックボードは安全な場所でヘルメットを着用して乗ることを家庭と協力し合って指導していきます。

2. 警察と連携した活動

5月11日（金）の1、2年生下校時には、新潟県で起きた悲しい事件を受けて、愛知県警や豊田警察署、三好丘行政区防犯パトロール隊、東海学園大学学生パトロール隊（TOPS）のみなさんに協力していただき、通学路における児童の見守り活動を実施しました。豊田警察署生活安全課長から、防犯ブザーの使い方を教えてもらったり、「こども110番の家」を紹介してもらったりした後、児童に付き添いながら下校の様子を見守っていただきました。7月26日（木）には、豊田警察署生活安全課の方を講師としてお招きし、本校教職員を対象にした不審者対応訓練を実施しました。



【通学路における児童の見守り活動】

【 外部講師を招いての活動 】

1. リコーダー講習会（3年生）

4月26日（木）にリコーダー講習会を実施しました。みよし市内の楽器屋さんの方をお招きし、初めてリコーダーを手にした3年生に音の出し方を丁寧に教えていただきました。その後、きれいな音を出す練習や、タンギングの練習をしました。講習会後の子どもたちは、自分や友達のリコーダーから出るきれいな音色に聞き入っていました。これからの音楽の授業で、リコーダーを演奏するのがさらに楽しみになったようです。



【3年生 リコーダー講習会】

2. 名古屋グランパスによるヨロコビ小学校訪問（5，6年生）

6月20日（金）に5，6年生を対象にした名古屋グランパスによる「ヨロコビ小学校訪問」を実施しました。目的は、「プロスポーツ選手との交流を通して挑戦することの大切さを知ること」、「選手の講話等から学ぶことや働くことの意義や役割の理解を深めること」、「プロスポーツ選手との交流を通してスポーツの楽しさを知ること」の3つです。名古屋グランパスの和泉竜司選手とランゲラック選手に三好丘小学校に来ていただき、各学級の代表児童5名とミニゲームをしたり、選手のヨロコビトークを聞いたりしながら交流をしました。選手との交流後は、記念のサインボールやバトンを受け取ったり、学級ごとに記念写真を撮ったりしました。最後には、選手から直接、写真入りの名刺カードを受け取り、満足そうでした。



【ヨロコビ小学校訪問】

3. 劇団四季による「美しい日本語の話し方教室」（6年生）

5月7日（月）に「美しい日本語の話し方教室」を実施しました。劇団四季の3人の俳優さんに、自分の意思をきちんと相手に伝えるための母音法を教えてくださいました。「あしたは雨だけど、学校へ言ってみよう」という文章を、「アイアアアエアエオ、アッオーエイエイオー」と、母音だけでしっかりと口を動かして何度か言う練習をしました。その後、「あしたは雨だけど、学校へ言ってみよう」と言ってみると、見違えるほどはっきりとした言葉を話すことができました。日ごろから、母音を意識しながら日本語を美しく話すことを心がけていけるとよいと思います。



【「美しい日本語の話し方教室」講座】

【三好丘中学校との連携】

1. 合同あいさつ運動

黒笹小学校と三好丘中学校とともに、三好丘中学校区での人権教育総合推進地域事業の研究に取り組んで3年目を迎える本年度も、三好丘中学校の生徒との合同のあいさつ運動に継続して取り組んでいます。本年度の前期は6月28日（木）と9月20日（木）に実施しました。久しぶりに会う三好丘小学校の卒業生とハイタッチをしながら、大きな声で元気よくあいさつをしていました。

2. 部活動体験交流・陸上練習交流

昨年度から6年生を対象に取り組み始めた部活動体験交流会。本年度は、夏休みに2回実施しました。8月28日（火）は小学生が三好丘中学校に行って部活動体験交流会に参加しました。黒笹小学校の子と一緒に、中学生から教えてもらったり、中学生とともに活動したりしました。中学校への進学が楽しみになったようです。29日（水）は中学生に三好丘小学校に来てもらって陸上練習に参加してもらい、小学生にアドバイスをしてくれたり、一緒に練習をしてもらったりしました。頼もしい中学生の姿に憧れを感じながら練習に取り組んでいました。



【部活動体験交流 中学生からアドバイス】

こうして前期の活動を振り返ってみますと、家庭・地域、そして各種関係者のみなさんなど、実に多くの方々に見守られ、支えられながら、本校の教育活動を進められていることに改めて気付きます。

子どもは私たちの宝です。子どもたちを取り巻く環境の変化が大きい中で、家庭・地域・学校の連携がますます重要になってきています。家庭・地域・学校のそれぞれの不足を補い合いながら、ともに連携し、「子どもたちの健やかな成長」という同じ目標に向かって、お互いができる役割を果たしていくことが大切であると感じています。今後とも、三好丘小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。